

標準委員会 第34回基盤応用・廃炉技術専門部会議事録

1. 日時 2017年2月27日（月） 13：30～14：45
2. 場所 3東洋海事ビル B+C 会議室
3. 出席者（敬称略）
 - （出席委員） 萩原（部会長），吉田（幹事），石川，伊藤（肇），伊藤（博），北島，堺，坂本，佐々木，佐田，三本木，宿谷，西田，日比，松本，宮坂（16名）
 - （欠席委員） 岡本，佐々木，越塚，山口（4名）
 - （説明者） 【風洞実験実施基準分科会】伊藤幹事，【基盤応用・廃炉技術専門部会】萩原部会長（2名）
 - （事務局） 中越，谷井（2名）

4. 配付資料

- ATC34-0 議事次第
- ATC34-1 前回議事録（案）
- ATC34-2 人事について
- ATC34-3 “発電用原子炉施設の安全解析における放出源の有効高さを求めるための風洞実験実施基準”の改定
- ATC34-3 別紙1 風洞実験実施基準 改定前後比較表
- ATC34-4-1 平成28年度 標準策定5ヵ年計画 基盤応用・廃炉技術専門部会
- ATC34-4-2 平成29年度 標準策定5ヵ年計画 基盤応用・廃炉技術専門部会
- ATC34-5 分科会の活動状況について

参考資料

- ATC34-参考1 基盤・応用技術専門部会委員名簿
- ATC34-参考2 標準委員会の活動状況

5. 議事内容

事務局から開始時点で委員20名中，16名の出席があり，委員会成立に必要な委員数（14名以上）を満足している旨，報告された。

(1) 前回議事録（案）の確認（ATC34-1）

前回議事録（案）について事前に配付されていた内容で承認された。

(2) 人事について（ATC34-2）

事務局からATC34-2に基づき，専門部会及び分科会の人事についてそれぞれ下記の提案があり，常時参加者登録解除等が確認され，審議の結果，委員の再任が決議された。

1) 専門部会

① 委員再任の決議

北島 庄一（電力中央研究所）

② 常時参加者登録解除の確認

工藤義朗（原子力規制庁）

2) 分科会

① 委員選任承認決議の確認

【廃止措置分科会】

炭谷 誠（東芝）

② 常時参加者登録解除の確認

【シミュレーションの信頼性分科会】

工藤 義朗（原子力規制庁）

越塚副部会長の退任報告が萩原部会長からあった後、萩原部会長の任期が2017.02月末までのため、部会長の互選投票を行った結果、萩原氏13票、吉田氏2票、堺氏1票で、萩原氏が部会長に選任された。萩原部会長の選任に伴い、堺氏が幹事に指名された、

(3) 【審議（本報告）】” 発電用原子炉施設の安全解析における放出源の有効高さを求めるための風洞実験実施基準” 改定について（ATC34-3, ATC34-3別紙1）

風洞実験実施基準分科会の伊藤幹事から ATC34-3, ATC34-3 別紙 1 に基づいて、“発電用原子炉施設の安全解析における放出源の有効高さを求めるための風洞実験実施基準” 改定（案）について本報告があった。審議の結果、当該案で基盤応用・廃炉技術専門部会の決議投票に移行することが決議された。

質疑等は以下のとおり。

- ・ 7 ページの参考文献（3）に関して、風洞実験に関する報告書は公開されているのか。
→ 設置許可の参考文献としているため、国会図書館に寄贈している。一般の方々でも閲覧可能である。
- ・ 3 ページの 4. 1 実験風向に関して、（附属書 B（参考）参照）について、全角括弧であるか確認すること。また、 σ_{y0} 、 σ_{z0} の縦方向の位置がずれているので、半角全角が合っているか確認すること。
- ・ 8 ページの図 6-1 「風洞内の平均風速及び主流方向乱流強度の鉛直分布の例」に関して、現行と改定案で、プロットしている点が縦軸、横軸ともずれているが問題ないのか。
→ 改定案の図は、2009年の東通原子力発電所の風洞実験結果に更新している。1/7 乗則、乱流強度（地上 30 m）が基準を満足していることを確認できるため、問題はない。

(4) 【報告・審議】標準委員会の標準策定 5 年計画の更新について（ATC34-4-1, ATC34-4-2）

萩原部会長から ATC34-4-1, ATC34-4-2 に基づいて、基盤応用・廃炉技術専門部会の標準策定 5 年計画案が報告され、審議の結果、当該案を修正した上で標準委員会へ提出することになった。

質疑等は以下のとおり。

- ・ “遮蔽材料標準” は計画を 1 年繰り下げる。
- ・ “原子力施設の廃止措置の特性調査（仮称）” は平成 31 年度の末には本報告する予定である。
- ・ 有効高さ評価モデル分科会は活動を現在していないため、再開する。

(5) その他

- ・ 次回第35回基盤応用・廃炉技術専門部会は、5月29日（月）13:30から開催することになった。

以上